

令和3年1月7日

二宮利和様

富良野市長 北 猛 俊

市民政策提案に係る回答について

令和2年10月1日付けで提案のあった「地域課題を障がい者等の生きがいとして運営する共助・協働プラン」について、富良野市情報共有と市民参加のルール条例第13条第3項に基づき、下記のとおり検討結果を通知します。

1. 政策案の名称 地域課題を障がい者等の生きがいとして運営する共助・協働プラン

提 案 者 二宮利和 富良野市

2. 提案書受理日 令和2年10月1日

3. 検討結果及び理由 地域食堂（こども食堂）については、障がい者や難病患者が雇用され、生きがいと目的をもって参加できるものと期待します。また、子どもの孤食や交流を求める子どもたちのケアに繋がるものと考えますが、現時点では、不登校の子どもたちや利用する子どもたちなど、毎日複数の人が利用するような潜在的ニーズがどのくらいあるのか把握できていないのが現状です。

事業を運営するうえで人件費分の収益をどう見込めるのかが課題と思われまますので、趣旨に賛同する人達の善意や教育・福祉に関係する団体、地域や関係機関との密な協力の構築が重要と考えます。

子どもの居場所を確保し、経験や学習する機会を作り、子どもたちの自立に向けた居場所が増えることは、多様な居場所づくりとして有効であると考えます。

市といたしましては、関係すると思われる情報の提供や、事業所の紹介などの支援をまいります。

4. 公表 市役所行政情報コーナーでの供覧
市ホームページに掲載

(担当) 富良野市総務部企画振興課
電話 39-2304